

CODEX

BASIC TEXTS ON FOOD HYGIENE - THIRD EDITION

はじめに

コーデックス委員会およびFAO/WHO食品標準規格プログラム

コーデックス委員会は、合同 FAO/WHO 食品標準規格プログラムを実施しており、その目的は消費者の健康を保護し、食品貿易における公正な実施を確保することである。コーデックス食品規格（ラテン語で食品法規又は規範を意味する）は、一定の方法で示されている国際的に採用された食品標準規格を集積したものである。それはまた、実施規範の形式で、助言的性格の条項、ガイドラインおよびコーデックス食品規格の目的の達成を助けるためのその他の勧告的手段を含んでいる。委員会は、実施規範が各国の食品コントロールまたは規制当局の要求事項の有用なチェックリストを提供するというを示している。コーデックス食品規格の出版は、食品の定義や要求事項の推敲および確立をガイドし、推進させ、それらの統一化を助け、そのことにより国際貿易を促進することを意図している。

食品衛生に関する基本テキスト—第3版

食品衛生に関する基本テキストが、1997年および1999年にコーデックス委員会により採用された。本文は1997年に最初に公表された小冊子の第3版であり、2003年にコーデックス委員会により採用された改訂「HACCPシステムの適用のためのガイドライン」を含んでいる。この小冊子が、食品衛生の基本的原則について、広範囲の利用および理解を推進し、政府、規制当局、食品企業およびすべての食品取扱者、消費者により積極的に使用されることを希望している。

これらのテキストに関する一層の情報、またはコーデックス委員会のあらゆる他のことに関する情報は下記から得られる。

The Secretary, Codex Alimentarius Commission,
Joint FAO/WHO Food Standards Programme,
FAO, Viale delle Terme di Caracalla,
00100, Rome Italy
fax: +39 (6) 57.05.45.93
email: codex@fao.org